

会 議 録

会 議 の 名 称	第10回さいたま市・岩槻市任意合併協議会	
開 催 日 時	平成16年5月28日(金) 10時30分開会・10時57分閉会	
開 催 場 所	ときわ会館大ホール(さいたま市浦和区)	
議 長 氏 名	会長 田隅 三生	
出 席 者 氏 名	別紙「出席委員名簿」のとおり	
事 務 局 氏 名	局長 宮澤 健二 外7名	
会 議 事 項	1 議題	2 会議結果
	別添「第10回さいたま市・岩槻市任意合併協議会次第」のとおり	(1) 全協議事項について原案どおり決定
会 議 の 経 過	次ページのとおり	
会 議 資 料	別添「第10回さいたま市・岩槻市任意合併協議会資料」のとおり	
そ の 他 の 必 要 事 項	特になし	
会 議 録 の 確 定	確定年月日	記名押印
	平成16年6月11日	会長(議長) 田隅 三生 (印)

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
司会	<p>お待たせいたしました。定刻となりましたので、ただいまから第10回さいたま市・岩槻市任意合併協議会を開会させていただきます。</p> <p>委員の皆様には、お忙しいところご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。本日の司会進行を務めさせていただきます、協議会事務局の三次と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>まず、資料の確認をさせていただきます。A 4 の用紙で第10回さいたま市・岩槻市任意合併協議会次第書でございます。それから次に、協議事項と記載してございます1ページから9ページまでのつづりのもの、そして資料ということで、新市建設計画素案(その2)と記載のあるもの、合計3組の資料でございます。</p> <p>以上が本日の資料でございます。よろしくご確認をお願いいたします。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、当協議会の会長からごあいさつをいただきたいと存じます。</p> <p>田隅会長、よろしくお願いいたします。</p>
田隅会長	<p>おはようございます。この第10回の協議会の開会に当たりまして、一言ごあいさつ申し上げます。</p> <p>今月は19日に続きまして、月に2回目の開催となりましたが、皆様にはご多忙にもかかわらずご出席いただきありがとうございます。本日は、平成15年度の事業報告と決算につきまして、また前回提案いたしました農業委員会委員の取扱いと財政計画についてということで、計4件をご審議いただく予定でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>簡単ですが、これであいさつといたします。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これより議事に入らせていただきますけれども、会議の議長につきましては、協議会規約第6条第1項の規定によりまして、会長に議長をお願いしたいと存じます。</p> <p>なお、委員の皆様、ご発言の際には、お手元にマイクをお持ちしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、田隅会長、よろしくお願い申し上げます。</p>
田隅議長	<p>それでは、規約に基づきまして、議長を務めさせていただきます。</p> <p>本日、中村一巖委員がご欠席となっております。「皆様によろしくお伝え願いたい。」とのことでございますので、ご報告いたします。</p> <p>本協議会に提出させていただきました案件は、協議事項のみ4件でございます。委員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。</p> <p>初めに、議事の(1)、協議事項。まず、議案第34号 平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会事業報告について及び議案第35号 平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会歳入歳出決算については、ともに関連がございますので、一括して上程させていただきたいと思っております。</p> <p>事務局よりご説明をお願いします。</p>

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>それでは、議案第34号 平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会事業報告について及び議案第35号 平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会歳入歳出決算については、関連がございますので、一括してご説明いたします。</p> <p>資料の2ページをごらんいただきたいと存じます。平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会事業報告でございますが、1、協議会、幹事会及び専門部会の開催についてでございますが、協議会につきましては、昨年7月15日の第1回から本年3月29日まで計7回、幹事会は、昨年7月25日から本年3月25日まで計11回開催いたしました。専門部会は、事務事業の一元化作業等を進めるため、部長相当職で構成する八つの専門部会を設置いたしまして、延べ37回開催しております。</p> <p>2の協議会だよりの発行ですが、協議会の協議内容を市民にお知らせするため、昨年12月と本年3月の2回発行いたしまして、発行部数はそれぞれ48万部で、両市の全世帯に配布をさせていただきました。</p> <p>3、協議会ホームページでございますが、両市の市民を初め、広く、より多くの方々に情報の発信を行うため、昨年11月4日に開設いたしまして、本年3月31日までに掲載内容を9回更新いたしております。アクセス件数につきましては、現在2万8,000件に達しております。</p> <p>次に、4の新市建設計画素案の策定ですが、コンサルに委託しまして両市の基礎的な調査を行い、企画財政専門部会に企画プロジェクトと財政プロジェクトを設置いたしまして、財政計画を除く新市建設計画素案を策定いたしました。</p> <p>次に、議案第35号 平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会歳入歳出決算についてでございますが、5ページをごらんください。</p> <p>まず、歳入から申し上げます。表の歳入の収入済額の欄をごらんください。第1款第1項負担金4,814万円は、協議会規約第10条に基づく負担金で、両市均等負担でございますので、1市当たり負担額は2,407万円でございます。第2款第1項諸収入は預金利子でございます。収入済額の合計は4,814万402円でございます。</p> <p>続きまして歳出ですが、表の支出済額の欄をごらんください。1款1項運営費は2,338万9,641円で、協議会、幹事会など会議の会場使用料、協議会事務局の事務所賃貸借料、会議録作成等に係る経費が主なものでございます。第2項事業費は1,754万332円で、主なものは協議会だよりの発行、ホームページの維持管理、新市建設計画素案の策定等の経費でございます。第2款第1項予備費は、支出しておりません。以上、支出済額の合計は4,092万9,973円でございます。</p> <p>収入済額から支出済額を差し引いた残高は721万429円となりますので、両市に均等に360万5,214円ずつ返納をいたしました。端数の1円につきましては、16年度に繰り越しとさせていただきます。</p> <p>なお、詳細につきましては、次のページに事項別明細書をつけさせていただきますので、よろしくお願いたします。</p> <p>以上で説明を終わらせていただきます。よろしくお願いたします。</p>

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
田隅議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま議案第34号及び議案第35号について、事務局より説明がありましたが、議案第35号の決算については、お二人の監事の方に監査を行っていただいております。</p> <p>代表して、さいたま市の平沼監事より監査報告をお願いいたします。</p>
平沼監事(さいたま商工会議所会頭)	<p>監事の平沼でございます。平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会の決算監査報告を申し上げます。監事は、岩槻商工会議所の関根委員さんと私の2人でございますが、代表して報告させていただきます。</p> <p>平成16年5月19日、平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会の決算監査を行いました。出納帳、預金通帳、関係書類等を監査いたしましたところ、適正に処理されておりましたことを認めました。</p> <p>以上、監査報告を申し上げます。よろしく申し上げます。</p>
田隅議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの事務局の説明及び平沼監事のご報告を含めまして、その内容についてご意見、ご質問などございましたら、お願いいたします。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
田隅議長	<p>ないようですので、お諮りいたします。</p> <p>まず、議案第34号 平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会事業報告について、承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
田隅議長	<p>異議なしとのことでありますので、原案のとおり承認とさせていただきます。</p> <p>次に、議案第35号 平成15年度さいたま市・岩槻市任意合併協議会歳入歳出決算について、承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
田隅議長	<p>異議なしとのことでありますので、原案のとおり承認とさせていただきます。</p> <p>次に進みたいと思います。議案第36号 農業委員会の委員の定数及び任期の取扱いについて、事務局よりご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、7ページになりますが、議案第36号 農業委員会の委員の定数及び任期の取扱いについてご説明いたします。</p> <p>8ページをお願いいたします。提案したときと内容に変更はございません。調整方針を「(1)、岩槻市の農業委員会の選挙による委員である者のうち8人は、市町村の合併の特例に関する法律(昭和40年法律第6号)第8条第</p>

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
田隅議長	<p>1項の規定を適用し、さいたま市農業委員会の委員の残任期間に限り、さいたま市農業委員会の選挙による委員として引き続き在任する。この場合において、8人の選出については、岩槻市農業委員会の選挙による委員である者の互選により、さいたま市農業委員会の選挙による委員として在任する者を定める。(2)、岩槻市農業委員会の区域をさいたま市農業委員会の新たな一つの選挙区とする。」とさせていただきます。</p> <p>この調整方針では、合併特例法第8条第1項を適用しまして、岩槻市の農業委員会の選挙による委員18人のうち8人がさいたま市の農業委員会の委員の残任期間、平成17年4月30日まで引き続き在任することとしております。また、この8人の選出につきましては、18人の委員による互選で定めることとしております。また、選挙区につきましては、岩槻市は3区でございますが、新たに岩槻市区域を1区、一つの選挙区とするものでございます。</p> <p>以上で、議案第36号 農業委員会の委員の定数及び任期の取扱いの説明を終わらせていただきます。よろしくお願いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局より議案第36号について説明がありましたが、この内容についてご意見、ご質問ございましたら、お願いたします。</p> <p>(「なし」の声あり)</p>
田隅議長	<p>ないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第36号 農業委員会の委員の定数及び任期の取扱いについて、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
田隅議長	<p>異議なしとのことでありますので、原案のとおり承認とさせていただきます。</p> <p>次に進みたいと思います。議案第37号 新市建設計画素案(その2)について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、9ページの議案第37号 新市建設計画素案(その2)についてですが、別冊の新市建設計画素案(その2)をごらんください。これは、新市建設計画の財政計画の部分となります。提案の際と内容の変更はございませんので、簡単にご説明をいたします。</p> <p>まず初めに、財政計画の基本的な推計の考え方でございますが、1ページにございますが、財政計画の前提条件でございます。これにつきましては、現行の税財政制度を基本として推計をいたしております。計画期間は、平成17年度から平成26年度の10年間といたしております。それから、新市全域を政令指定都市という前提条件といたしております。</p> <p>次に、(2)の財政推計の考え方・方法でございますが、1番目として、平成16年度普通会計予算の当初予算をベースとしております。</p>

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>2 番目として、過去の両市の普通会計決算状況の推移を基調といたしまして、各科目の歳入・歳出を推計してございます。</p> <p>3 番目といたしまして、合併に伴う効果・影響を反映させていただいております。その一つとして、合併特例債の活用がございまして、二つ目としまして、人件費の削減を見込んでございます。三つ目として、岩槻市域における事業所税の賦課、都市計画税の税率変更、手数料の変更等々を加味してございます。</p> <p>次に、4 番目としまして、岩槻市域が政令指定都市に入るということで、これらの効果・影響を反映してございます。まず、大都市特例による歳入の算入といたしまして、地方道路譲与税、石油ガス譲与税、自動車取得税交付金、軽油引取税交付金等々の影響額を推計してございます。それから、埼玉県からの移譲事務に関する歳入・歳出を算入してございます。</p> <p>5 番目といたしまして、普通交付税につきましては、岩槻市域も政令指定都市として考え、推計をいたしております。</p> <p>6 番目でございますが、これまでの説明以外の主要な費目の考え方・方法ですが、歳入で申し上げますと、地方税として個人市民税は新市建設計画素案の人口推計であらわしております生産年齢人口、15歳から64歳の人口の変化動向を踏まえて推計をしております。また、法人市民税は、今後の経済見通しを踏まえた推計をいたしております。地方譲与税は、過去の実績の伸び率を参考にしてございます。国及び県支出金につきましては、本年1月の経済財政諮問会議で示されております中期展望を参考に推計をしております。地方債につきましては、健全財政を維持することから、起債制限比率を13%以下としております。</p> <p>次に、歳出でございますが、人件費は平成10年度から平成14年度の伸び率を参考として推計してございます。扶助費につきましては、新市建設計画素案の人口推計であらわしております年少人口、老年人口の変化動向を踏まえて推計をしております。公債費につきましては、現在までに発行した市債の償還に加えまして、新たに発行が予定されます市債の償還を見込んで推計をしております。最後になりますが、普通建設事業につきましては、平成16年度の規模をベースとしまして、その他合併特例を勘案して推計してございます。</p> <p>3 ページをお願いいたします。以上の考え方に基づきました財政計画でございますが、表の歳入でございますが、地方税、地方譲与税、利子割交付金等々、ごらんの科目で構成をしております。</p> <p>また、計画の期間は平成17年度から平成26年度の10年間で、平成17年度の歳入合計は3,687億2,200万円を見込んでおります。平成18年度以降は、ごらんの額で推移が見込まれ、10年後の平成26年度の歳入合計は3,858億8,000万円と見込まれております。</p> <p>次に、4 ページをお願いいたします。歳出でございますが、人件費、扶助費、公債費、物件費等々、ごらんの科目構成になっております。</p> <p>平成17年度の歳出合計は3,687億2,200万円を見込んでございまして、平成18年度以降、ごらんのようにより推し、平成26年度の歳出合計は3,858億8,000万円が見込まれております。</p>

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
田隅議長	<p>簡単ではございますが、新市建設計画素案（その２）の説明とさせていただきます。</p> <p>本日この財政計画をご決定いただきますと、去る４月20日の第8回任意合併協議会でご決定いただきました財政計画を除いた新市建設計画素案と合体いたしまして一つの新市建設計画案となりますことを申し添えさせていただきます。</p> <p>以上で説明を終わらせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局より議案第37号について説明がありましたが、その内容についてご意見、ご質問などございましたら、お願いいたします。</p>
田隅議長	<p>（「なし」の声あり）</p>
田隅議長	<p>ないようですので、お諮りいたします。</p> <p>議案第37号 新市建設計画素案（その２）について、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p> <p>（「異議なし」の声あり）</p>
田隅議長	<p>異議なしとのことでありますので、原案のとおり承認とさせていただきます。</p> <p>次に進みたいと思います。続いて、議事の（２）、その他でございますが、委員の皆様、この際、何かご質問、ご意見などございますか。</p>
相川委員（さいたま市長） 田隅議長	<p>議長</p> <p>どうぞ、相川委員</p>
相川委員（さいたま市長）	<p>それでは、一言発言をさせていただきます。</p> <p>本協議会も10回を重ね、任意の協議会で協議すべき事項については、委員の皆様方のご理解とご協力により、大方協議が調ったものと考えております。さいたま市といたしましても、昨年秋に各区の区民会議でご意見をお聞きし、本年４月には市内９区において市民説明会を実施するとともに、市民の意向についても、市内各種団体の役員の方々からご意見を伺い、約８割の方から合併協議を推進すべきというご回答をいただきました。</p> <p>このような状況を踏まえ、岩槻市との合併協議をさらに進めるため、さいたま市議会６月定例会へ法定協議会設置の議案を提出してまいりたいと考えておりますので、委員の皆様方のご理解をお願いいたしたいと存じます。</p> <p>私からは以上です。</p>
田隅議長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま相川委員よりご発言がございましたが、これに対して岩槻市側は</p>

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
佐藤（征）委員（岩槻市長） 田隅議長	いかがでしょうか。 議長 どうぞ、佐藤（征）委員
佐藤（征）委員（岩槻市長）	それでは、私からも一言申し上げたいと思います。 ただいま相川市長さんから、さいたま市議会6月定例会へ法定合併協議会設置の議案を提出していきたい旨の発言がございました。合併協議を申し入れさせていただいた岩槻市としては、まことに感謝にたえないところでございます。本協議会での協議が極めて順調に行われ、協議事項もおおむね調いましたのも、委員皆様の深いご理解とご協力のたまものと、改めて感謝を申し上げます。 岩槻市におきましても、先日開催いたしました第2回臨時市議会におきまして、さいたま市との合併促進に関する決議がなされたところでございますが、今後合併協議をさらに進展させていただくためにも、岩槻市議会6月定例会へ、さいたま市さんと同様に法定協議会設置の議案を提出させていただきたいと考えておりますので、よろしくご理解いただきますようお願い申し上げます。私の発言とさせていただきます。ありがとうございました。
田隅議長	ありがとうございます。 ただいま両市の市長から、法定協議会への移行の議案をそれぞれ市議会に提案されるというご発言がありました。 何かご質問等ございますか。 （「なし」の声あり）
田隅議長	ないようですので、ご了承願います。 そのほか何かございますか。 （「なし」の声あり）
田隅議長	ないようですので、事務局から、その他として次回の日程等についてご報告願います。
事務局	事務局の方から2点ほどございます。 まず、1点目ですけれども、任意合併協議会だよりの第3号でございますけれども、3月29日の第7回協議会以降、本日までの会議の概要と、新市建設計画素案の概要を掲載したものを6月10日付で発行いたしまして、両市の全世帯にお配りしたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。 2点目といたしまして、次回の日程でございますが、今回は、6月22日、火曜日です。午後3時から、このときわ会館を予定しておりますので、よろしくお願いたします。

(会議経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項
田隅議長	<p>以上でございます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま事務局より次回の日程について、6月22日、火曜日の午後3時ということでお願いしたいということでしたが、よろしく願いいたします。</p> <p>以上をもちまして、本日の議事はすべて終了いたしました。委員の皆様方のご協力に心から感謝申し上げて、議長の座をおろさせていただきます。ありがとうございました。</p>
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日の議事がスムーズに終了することができました。委員皆様には、どうぞ今後ともよろしくご協力賜りますようお願い申し上げまして、第10回さいたま市・岩槻市任意合併協議会を終了させていただきます。</p> <p>まことにありがとうございました。</p>

出席委員名簿

平成16年5月28日

	氏名	備考
会長	たすみ みつお 田隅 三生	埼玉大学学長
副会長	さとう こうき 佐藤 弘毅	目白大学学長
監事	ひらぬま やすひこ 平沼 康彦	さいたま商工会議所会頭
監事	せきね ちゅういち 関根 忠一	岩槻商工会議所会頭
委員	あいかわ そういち 相川 宗一	さいたま市長
委員	さとう せいじろう 佐藤 征治郎	岩槻市長
委員	はせがわ じょうい 長谷川 浄意	さいたま市議会議長
委員	まるおう しゅうすけ 丸王 収助	岩槻市議会議長
委員	たぐち くにお 田口 邦雄	さいたま市議会副議長
委員	たけうち あきお 竹内 昭夫	岩槻市議会副議長
委員	あおき いちろう 青木 一郎	さいたま市議会議員
委員	いしづか しん 石塚 真	さいたま市議会議員
委員	なみき きよし 並木 清	岩槻市議会議員
委員	つぼた まさとし 坪田 正俊	岩槻市議会議員
委員	ないとう ひさし 内藤 尚志	さいたま市助役
委員	あんどう みちお 安藤 三千男	さいたま市理事
委員	たかほし きよし 高橋 清司	岩槻市助役
委員	いでの のぶお 出野 信男	岩槻市総務部長
委員	のざき ほとたろう 野崎 初太郎	さいたま市自治会連合会会長
委員	かない へいち 金井 平一	岩槻市自治会長会会長